

第2編

第13章

財務諸表入力マニュアル

令和7年4月1日公開版

第13章 財務諸表入力マニュアル

1. はじめに.....	1
2. 財務諸表入力マニュアル.....	1
(1) 測量等（法人版）.....	1
(2) 測量等（財団法人版）.....	5
(3) 測量等（医療法人版）.....	7
(4) 測量等（個人版）.....	9
(5) 物品・委託（法人版）.....	11
(6) 物品・委託（財団法人版）.....	13
(7) 物品・委託（医療法人版）.....	15
(8) 物品・委託（個人版）.....	18

1. はじめに

「測量等」、「物品」及び「委託」の当初申請や随時申請に係る電子申請では、財務の状況を入力する必要があります。

ここでは、業種別・法人及び個人別の入力方法を説明します。

2. 財務諸表入力マニュアル

(1) 測量等（法人版）

下図の「企業基本情報」画面の「自己資本額等」の項目に、財務諸表上の金額を入力する方法を説明します。

**なお、測量等を申請する場合には、
直近2か年分の財務諸表の提出が必須です。**

The screenshot shows the 'Enterprise Basic Information' page. The 'Self-Equity' section is highlighted with a red box. Below is the data from the table:

区分	直前決算時	剰余(欠損)金延分	計	決算後増減額	合計
払込資本金(半角)	<input type="text"/> 千円	—	0 千円	<input type="text"/> 千円	0 千円
積立金(半角)	<input type="text"/> 千円	<input type="text"/> 千円	0 千円	<input type="text"/> 千円	0 千円
次期繰越利益(欠損)金(半角)	—	<input type="text"/> 千円	0 千円	—	0 千円
計	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
流動資産(半角)	<input type="text"/> 千円				
流動負債(半角)	<input type="text"/> 千円				
流動比率	% (※ 流動資産÷流動負債×100)				

Below the table is the 'Business Information' section with the following fields:

- 創業年月日 [必須]: 平成25年09月01日
- 休業または転(廃)業の期間: ~
- 現組織への変更日:
- 営業年数(半角) [必須]: 100 年

下表の丸数字が、「企業基本情報」画面の入力箇所及び金額となります。

自己資本額等					
区分	直前決算時	剰余(欠損)金 処分	計	決算後増減額	合計
払込資本金	①	-	自動計算	②	③(自動計算)
積立金	④	⑤	自動計算	⑥	自動計算
次期繰越利益(欠損)金	-	⑦	自動計算	-	自動計算
計	自動計算	自動計算	自動計算	自動計算	自動計算
流動資産	⑧	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px; text-align: center;"> ※千円単位で入力すること (千円未満切捨て) </div>			
流動負債	⑨				
流動比率	自動計算				

①直前決算時の「株主資本等変動計算書」の資本金欄の当期末残高

②決算後に資本金額の増減がある場合に入力

③自動計算（登記事項証明書の資本金額と一致）

④直前決算時の「株主資本等変動計算書」の資本剰余金合計、利益準備金、積立金、自己株式、評価・換算差額等合計及び新株予約権の当期末残高の合計額

(④ア+④イ+④ウ+④エ+④オ+④カ)

⑤入力不要

⑥決算後に資本剰余金合計、利益剰余金合計及び自己株式の増減がある場合に入力

⑦「株主資本等変動計算書」の繰越利益剰余金の当期末残高

⑧「貸借対照表」の流動資産額

⑨「貸借対照表」の流動負債額

※合計欄は「貸借対照表」の純資産額合計と一致します。

「貸借対照表」及び「株主資本等変動計算書」の具体的な対応箇所は、次ページ以降をご覧ください。

様式第十七号（第四条、第十条、第十九条の四関係）

株 主 資 本 等 変 動 計 算 書

自 令和 年 月 日
至 令和 年 月 日

(会社名)

千円

	株 主 資 本								評 価 ・ 換 算 差 額 等				新 株 予 約 権	純 資 産 合 計
	資 本 利 余 金			利 益 利 余 金			自 己 株 式	株 主 資 本 合 計	其 他 有 価 値 評 価 差 額 金	繰 延 ヘ ッ ジ 損 益	土 地 再 評 価 差 額 金	評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計		
	資 本 金	資 本 準 備 金	其 他 資 本 利 余 金	資 本 利 余 金 合 計	利 益 準 備 金	其 他 利 益 利 余 金 積 立 金								
前期末残高								△						
当期変動額														
新株の発行														
剰余金の配当							△	△	△					△
当期純利益														
自己株式の処分														
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)														
当期変動額合計														
当期末残高	①			④ア	④イ	④ウ	⑦		④エ				④オ	④カ

貸借対照表

(令和 年 月 日現在)

(単位:円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)	円	(負 債 の 部)	円
流 動 資 産	㊸	流 動 負 債	㊹
現金及び預金	×××	買掛金	×××
受取手形	×××	短期借入金	×××
売掛金	×××	未払金	×××
商品	×××	未払費用	×××
部品	×××	未払法人税等	×××
前払費用	×××	預り金	×××
繰延税金資産	×××	賞与引当金	×××
短期貸付金	×××	製品保証引当金	×××
未収入金	×××	その他	×××
その他	×××	固 定 負 債	×××
貸倒引当金	×××	退職給付引当金	×××
固 定 資 産	×××	繰延税金負債	×××
有 形 固 定 資 産	×××	その他	×××
建築物	×××	負 債 合 計	×××
構築物	×××	(純 資 産 の 部)	
機械及び装置	×××	株 主 資 本	×××
車両及び運搬具	×××	資本金	×××
工具、器具及び備品	×××	資本剰余金	×××
土地	×××	資本準備金	×××
建設仮勘定	×××	その他資本剰余金	×××
無 形 固 定 資 産	×××	利 益 剰 余 金	×××
施設利用権	×××	その他利益剰余金	×××
ソフトウェア	×××	繰越利益剰余金	×××
その他	×××	自 己 株 式	×××
投 資 そ の 他 の 資 産	×××	評 価 ・ 換 算 差 額 等	×××
投資有価証券	×××	その他有価証券評価差額金	×××
関係会社株式	×××	純 資 産 合 計	×××
関係会社出資金	×××	負 債 ・ 純 資 産 合 計	×××
長期貸付金	×××		
長期前払費用	×××		
その他	×××		
貸倒引当金	×××		
資 産 合 計	×××		

※ この貸借対照表（勘定式）は参考例です。当該例以外に資産、負債及び純資産を上から順番に並べていく形式（報告式）もあります。その場合も、該当する流動資産及び流動負債の箇所を入力してください。

(2) 測量等（財団法人版）

下図の「企業基本情報」画面の「自己資本額等」の項目に、財務諸表上の金額を入力する方法を説明します。

下表の丸数字が、「企業基本情報」画面の入力箇所及び金額となります。

自己資本額等					
区分	直前決算時	剰余(欠損)金処分	計	決算後増減額	合計
払込資本金	①	—	自動計算	②	③(自動計算)
積立金	④	⑤	自動計算	⑥	自動計算
次期繰越利益(欠損)金	—	⑦	自動計算	—	自動計算
計	自動計算	自動計算	自動計算	自動計算	自動計算
流動資産	⑧				
流動負債	⑨				
流動比率	自動計算				

※千円単位で入力すること
(千円未満切捨て)

- ①直前決算時の「貸借対照表」の指定正味財産及び一般正味財産の合計額の当期末残高
- ②決算後に指定正味財産と一般正味財産の増減がある場合に入力
- ③自動計算
- ④直前決算時の「貸借対照表」の基金 (④)
- ⑤入力不要
- ⑥決算後に基金の増減がある場合に入力
- ⑦入力不要
- ⑧「貸借対照表」の流動資産額
- ⑨「貸借対照表」の流動負債額

「貸借対照表」の具体的な対応箇所は、次ページ以降をご覧ください。

貸借対照表

(令和 年 月 日現在)

(単位：円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)	円	(負 債 の 部)	円
流 動 資 産	⑧ ×××	流 動 負 債	⑨ ×××
現金及び預金	×××	未 払 金	×××
		預 り 金	×××
固 定 資 産	×××	固 定 負 債	×××
基 本 財 産	×××		
定 期 預 金	×××		
特 定 資 産	×××	負 債 合 計	×××
そ の 他 固 定 資 産	×××	(正 味 財 産 の 部)	
		基 金	④
		指 定 正 味 財 産	①ア
		一 般 正 味 財 産	①イ
		正 味 財 産 合 計	×××
資 産 合 計	×××	負 債 及 び 正 味 財 産 合 計	×××

※この貸借対照表（勘定式）は参考例です。当該例以外に資産、負債及び純資産を上から順番に並べていく形式（報告式）もあります。その場合も、該当する箇所を入力してください。

※会計が複数ある場合は、合計額を入力してください

(3) 測量等（医療法人版）

下図の「企業基本情報」画面の「自己資本額等」の項目に、財務諸表上の金額を入力する方法を説明します。

下表の丸数字が、「企業基本情報」画面の入力箇所及び金額となります。

自己資本額等					
区分	直前決算時	剰余(欠損)金処 分	計	決算後増減額	合計
払込資本金	①	—	自動計算	②	③(自動計算)
積立金	④	⑤	自動計算	⑥	自動計算
次期繰越利益(欠損)金	—	⑦	自動計算	—	自動計算
計	自動計算	自動計算	自動計算	自動計算	自動計算
流動資産	⑧				
流動負債	⑨				
流動比率	自動計算				

※千円単位で入力すること
(千円未満切捨て)

- ①直前決算時の「貸借対照表」の基金
- ②決算後に基金の増減がある場合に入力
- ③入力不要
- ④直前決算時の「貸借対照表」の資本剰余金合計、利益剰余金合計及び評価・換算差額等の合計額 (④ア+④イ+④ウ)
- ⑤入力不要
- ⑥決算後に資本剰余金合計、利益剰余金合計及び評価・換算差額等の増減がある場合に入力
- ⑦入力不要
- ⑧「貸借対照表」の流動資産額
- ⑨「貸借対照表」の流動負債額

「貸借対照表」の具体的な対応箇所は、次ページ以降をご覧ください。

法人名 _____
 所在地 _____

※医療法人整理番号

貸 借 対 照 表

(令和 年 月 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流動資産	⑧	I 流動負債	⑨
現金及び預金	×××	支払手形	×××
事業未収金	×××	買掛金	×××
有価証券	×××	短期借入金	×××
たな卸資産	×××	未払金	×××
前渡金	×××	未払費用	×××
前払費用	×××	未払法人税等	×××
繰延税金資産	×××	未払消費税等	×××
その他の流動資産	×××	繰延税金負債	×××
II 固定資産	×××	前受金	×××
1 有形固定資産	×××	預り金	×××
建物	×××	前受収益	×××
構築物	×××	〇〇引当金	×××
医療用器械備品	×××	その他の流動負債	×××
その他の器械備品	×××	II 固定負債	×××
車両及び船舶	×××	医療機関債	×××
土地	×××	長期借入金	×××
建設仮勘定	×××	繰延税金負債	×××
その他の有形固定資産	×××	〇〇引当金	×××
2 無形固定資産	×××	その他の固定負債	×××
借地権	×××	負債合計	×××
ソフトウェア	×××	純資産の部	
その他の無形固定資産	×××	科 目	金 額
3 その他の資産	×××	I 資本剰余金	④ア
有価証券	×××	II 利益剰余金	④イ
長期貸付金	×××	1 代替基金	×××
役員等長期貸付金	×××	2 その他利益剰余金	×××
長期前払費用	×××	〇〇積立金	×××
繰延税金資産	×××	繰越利益剰余金	×××
その他の固定資産	×××	III 評価・換算差額等	④ウ
		その他有価証券評価差額金	×××
		繰延ヘッジ損益	×××
		IV 基金	①
		純資産合計	×××
資産合計	×××	負債・純資産合計	×××

- (注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。
2. 社会医療法人、特別医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。

※この貸借対照表（勘定式）は参考例です。当該例以外も資産、負債及び純資産を上から順番に並べていく形式（報告式）もあります。その場合も、該当する箇所を入力してください。

(4) 測量等（個人版）

下図の「企業基本情報」画面の「自己資本額等」の項目に、財務諸表上の金額を入力する方法を説明します。

下表の丸数字が、「企業基本情報」画面の入力箇所及び金額となります。

自己資本額等					
区分	直前決算時	剰余(欠損)金処分別	計	決算後増減額	合計
払込資本金	①	—	自動計算	②	③(自動計算)
積立金	④	⑤	自動計算	⑥	自動計算
次期繰越利益(欠損)金	—	⑦	自動計算	—	自動計算
計	自動計算	自動計算	自動計算	自動計算	自動計算
流動資産	⑧				
流動負債	⑨				
流動比率	自動計算				

※千円単位で入力すること
(千円未満切捨て)

①「青色申告書」の【事業主借+元入金+青色申告特別控除の所得-事業主貸】

(①ア+①イ+①ウ-①エ)

②入力不要

③自動計算

④入力不要

⑤入力不要

⑥入力不要

⑦入力不要

⑧「青色申告書」の流動資産額 (⑧の合計)

⑨「青色申告書」の流動負債額（⑨の合計）

「青色申告書」（貸借対照表【資産負債調】）の具体的な対応箇所は、以下をご覧ください。
 なお、「青色申告書」を作成していない個人の方は、次の「青色申告書」（貸借対照表【資産負債調】）に可能な範囲で金額を当て込み、システムに入力してください。

貸借対照表（資産負債調）（令和 年 月 日現在）

資産の部			負債・資本の部		
科 目	月 日(期首)	月 日(期末)	科 目	月 日(期首)	月 日(期末)
現金		円	支払手形		
当座預金			買掛金		
定期預金			借入金		
その他の預金			未払金		⑨
受取手形		⑧	前受金		
売掛金			預り金		
有価証券					×××
棚卸資産					×××
前払金					×××
貸付金					×××
建物		×××			×××
建物附属設備		×××			
機械装置		×××			
車両運搬具		×××	貸倒引当金		×××
工具器具備品		×××			
土地		×××			
			事業主借入金		①ア
			元入金		①イ
			青色申告特別控除前の所得金額		①ウ
事業主貸		①エ			
合計		×××	合計		×××

（「元入金」は、「期首の資産の総額」から「期首の負債の総額」を差し引いて計算します。）

※この貸借対照表は参考例です。

(5) 物品・委託（法人版）

下図の「企業基本情報」画面の「資本金等」の項目に、財務諸表上の金額を入力する際の方法を説明します。

下表の丸数字が、「企業基本情報」画面の入力箇所及び金額となります。

資本金等	
純資産の合計(直前決算期)	①
決算後に増減した資本金の額	②
純資産の合計	自動計算
外国資本	④
流動資産	⑤
流動負債	⑥
流動比率	自動計算
有形固定資産の額	⑦
主要取引金融機関名・店名	⑧

※千円単位で入力すること
 (千円未満切捨て)

- ①「貸借対照表」の純資産
- ②決算後に純資産の増減がある場合に入力
- ④外国資本の状況を選択
- ⑤「貸借対照表」の流動資産
- ⑥「貸借対照表」の流動負債
- ⑦「貸借対照表」の有形固定資産
- ⑧主要取引金融機関名・店名を入力

「貸借対照表」の具体的な対応箇所は、次ページ以降をご覧ください。

貸借対照表

(令和 年 月 日現在)

(単位:円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)	円	(負 債 の 部)	円
流 動 資 産	⑤	流 動 負 債	⑥
現金及び預金	×××	買掛金	×××
受取手形	×××	短期借入金	×××
売掛金	×××	未払金	×××
商品	×××	未払費用	×××
部 品	×××	未払法人税等	×××
前払費用	×××	預り金	×××
繰延税金資産	×××	賞与引当金	×××
短期貸付金	×××	製品保証引当金	×××
未収入金	×××	その他	×××
その他	×××	固 定 負 債	×××
貸倒引当金	×××	退職給付引当金	×××
固 定 資 産	×××	繰延税金負債	×××
有形固定資産	⑦	その他	×××
建物	×××	負 債 合 計	×××
構築物	×××	(純 資 産 の 部)	
機械及び装置	×××	株 主 資 本	×××
車両及び運搬具	×××	資 本 金	×××
工具、器具及び備品	×××	資 本 剰 余 金	×××
土地	×××	資 本 準 備 金	×××
建設仮勘定	×××	その他資本剰余金	×××
無形固定資産	×××	利 益 剰 余 金	×××
施設利用権	×××	その他利益剰余金	×××
ソフトウェア	×××	繰越利益剰余金	×××
その他	×××	自 己 株 式	×××
投資その他の資産	×××	評 価 ・ 換 算 差 額 等	×××
投資有価証券	×××	その他有価証券評価差額金	×××
関係会社株式	×××	純 資 産 合 計	①
関係会社出資金	×××	資 産 合 計	×××
長期貸付金	×××	負 債 ・ 純 資 産 合 計	×××
長期前払費用	×××		
その他	×××		
貸倒引当金	×××		

※ この貸借対照表（勘定式）は参考例です。当該例以外に資産、負債及び純資産を上から順番に並べていく形式（報告式）もあります。その場合も、該当する流動資産及び流動負債の箇所を入力してください。

(6) 物品・委託（財団法人版）

下図の「企業基本情報」画面の「資本金等」の項目に、財務諸表上の金額を入力する際の方法を説明します。

下表の丸数字が、「企業基本情報」画面の入力箇所及び金額となります。

資本金等	
純資産の合計(直前決算期) (半角) [必須]	①
決算後に増減した資本金の額 (半角)	②
純資産の合計	自動計算
外国資本	④
流動資産	⑤
流動負債	⑥
流動比率	自動計算
有形固定資産の額	⑦
主要取引金融機関名・店名 (全角)	⑧

※千円単位で入力すること
(千円未満切捨て)

- ①「貸借対照表」の正味財産合計
- ②決算後に正味財産の増減がある場合に入力
- ④外国資本の状況を選択
- ⑤「貸借対照表」の流動資産
- ⑥「貸借対照表」の流動負債
- ⑦「貸借対照表」の固定資産のうち、基本財産、特定資産、その他固定資産の中で有形固定資産（土地、建物、建物附属設備、車両運搬具、機械装置、工具・器具・備品、建設仮勘定等）に属する資産があればその合算額
- ⑧主要取引金融機関名・店名を入力

「貸借対照表」の具体的な対応箇所は、次ページ以降をご覧ください。

貸借対照表

(令和 年 月 日現在)

(単位:円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)	円	(負 債 の 部)	円
流 動 資 産	⑤ ×××	流 動 負 債	⑥ ×××
現金及び預金	×××	未払金	×××
		預り金	×××
固 定 資 産	×××	固 定 負 債	×××
基本財産	×××		
定期預金	×××		
特定資産	×××	負 債 合 計	×××
その他固定資産	×××		
		(正 味 財 産 の 部)	
		基 金	×××
		指 定 正 味 財 産	×××
		一 般 正 味 財 産	×××
		正 味 財 産 合 計	① ×××
資 産 合 計	×××	負 債 及 び 正 味 財 産 合 計	×××

貸借対照表の固定資産のうち、基本財産、特定資産、その他固定資産の中で有形固定資産（土地、建物、建物附属設備、車両運搬具、機械装置、工具・器具・備品、建設仮勘定等）に属する資産があればその合算額を⑦とします。

※この貸借対照表（勘定式）は参考例です。当該例以外に資産、負債及び純資産を上から順番に並べていく形式（報告式）もあります。その場合も、該当する流動資産及び流動負債の箇所を入力してください。

(7) 物品・委託（医療法人版）

下図の「企業基本情報」画面の「資本金等」の項目に、財務諸表上の金額を入力する際の方法を説明します。

下表の丸数字が、「企業基本情報」画面の入力箇所及び金額となります。

資本金等	
純資産の合計(直前決算期) (半角) 必須	①
決算後に増減した資本金の額 (半角)	②
純資産の合計	自動計算
外国資本 必須	④
流動資産 (半角) 必須	⑤
流動負債 (半角) 必須	⑥
流動比率	自動計算
有形固定資産の額 (半角) 必須	⑦
主要取引金融機関名・店名 (全角)	⑧

※千円単位で入力すること
(千円未満切捨て)

- ① 「財産目録」(「貸借対照表」)の純資産
- ② 決算後に純資産の増減がある場合は記入してください。
- ④ 外国資本の状況を選択
- ⑤ 「財産目録」(「貸借対照表」)の流動資産
- ⑥ 「貸借対照表」の流動負債
- ⑦ 「貸借対照表」の有形固定資産
- ⑧ 主要取引金融機関名・店名を入力

「財産目録」及び「貸借対照表」の具体的な対応箇所は、次ページ以降をご覧ください。

法人名 _____
所在地 _____

※医療法人整理番号

--	--	--	--

貸 借 対 照 表

(令和 年 月 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流動資産	⑤	I 流動負債	⑥
現金及び預金	×××	支払手形	×××
事業未収金	×××	買掛金	×××
有価証券	×××	短期借入金	×××
たな卸資産	×××	未払金	×××
前渡金	×××	未払費用	×××
前払費用	×××	未払法人税等	×××
繰延税金資産	×××	未払消費税等	×××
その他の流動資産	×××	繰延税金負債	×××
II 固定資産	⑦	前受金	×××
1 有形固定資産	⑦	預り金	×××
建物	×××	前受収益	×××
構築物	×××	〇〇引当金	×××
医療用器械備品	×××	その他の流動負債	×××
その他の器械備品	×××	II 固定負債	×××
車両及び船舶	×××	医療機関債	×××
土地	×××	長期借入金	×××
建設仮勘定	×××	繰延税金負債	×××
その他の有形固定資産	×××	〇〇引当金	×××
2 無形固定資産	×××	その他の固定負債	×××
借地権	×××	負債合計	×××
ソフトウェア	×××	純資産の部	
その他の無形固定資産	×××	科 目	金 額
3 その他の資産	×××	I 資本剰余金	×××
有価証券	×××	II 利益剰余金	×××
長期貸付金	×××	1 代替基金	×××
役員等長期貸付金	×××	2 その他利益剰余金	×××
長期前払費用	×××	〇〇積立金	×××
繰延税金資産	×××	繰越利益剰余金	×××
その他の固定資産	×××	III 評価・換算差額等	×××
資産合計	×××	その他有価証券評価差額金	×××
		繰延ヘッジ損益	×××
		IV 基金	×××
		純資産合計	①
		負債・純資産合計	×××

(注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

2. 社会医療法人、特別医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。

※この貸借対照表（勘定式）は参考例です。当該例以外に資産、負債及び純資産を上から順番に並べていく形式（報告式）もあります。その場合も、該当する流動資産及び流動負債の箇所を入力してください。

(8) 物品・委託（個人版）

下図の「企業基本情報」画面の「資本金等」の項目に、財務諸表上の金額を入力する際の方法を説明します。

下表の丸数字が、「企業基本情報」画面の入力箇所及び金額となります。

資本金等	
純資産の合計(直前決算期)	①
決算後に増減した資本金の額	②
純資産の合計	自動計算
外国資本	④
流動資産	⑤
流動負債	⑥
流動比率	自動計算
有形固定資産の額	⑦
主要取引金融機関名・店名	⑧

※千円単位で入力すること
(千円未満切捨て)

- ①「青色申告書」の【事業主借+元入金+青色申告特別控除の所得-事業主貸】
(①ア+①イ+①ウ-①エ)
- ②入力不要
- ④入力不要
- ⑤「青色申告書」の流動資産額 (⑤の合計)
- ⑥「青色申告書」の流動負債額 (⑥の合計)
- ⑦「青色申告書」の有形固定資産の額 (⑦の合計)
- ⑧主要取引金融機関名・店名を入力

「青色申告書」（貸借対照表【資産負債調】）の具体的な対応箇所は、次ページ以降をご覧ください。

なお、「青色申告書」を作成していない個人の方は、次ページの「青色申告書」（貸借対照表【資産負債調】）に可能な範囲で金額を当て込み、システムに入力し、財務諸表の一部として提出してください。

貸借対照表（資産負債調） (令和 年 月 日現在)

資産の部			負債・資本の部		
科 目	月 日(期首)	月 日(期末)	科 目	月 日(期首)	月 日(期末)
現金		円	支払手形		
当座預金			買掛金		
定期預金			借入金		
その他の預金			未払金		⑤
受取手形		⑤	前受金		
売掛金			預り金		
有価証券					
棚卸資産					
前払金					
貸付金					
建物					
建物附属設備					
機械装置					
車両運搬具		⑦	貸倒引当金		×××
工具器具備品					
土地					
			事業主借		①ア
			元入金		①イ
			青色申告特別控除 前の所得金額		①ウ
事業主貸		①エ			
合計		×××	合計		×××

(「元入金」は、「期首の資産の総額」から「期首の負債の総額」を差し引いて計算します。)

※この貸借対照表は参考例です。